

様々なことが巡った2014年も
いよいよ押し詰まりました。

ビレジサポートにとりましては、
皆様の支えで大きく実績を伸ばす
ことが出来た1年でしたが、一方
では、将来に向けての多くの課題
が具体的な形で迫り来た1年でも
ありました。

今年の最終号は、今年の総括と
して、11月に開催された「臨時
総会」の報告をさせていただきます。
皆様からの多くの声を励みとして
来年も地道に活動を継続したいと
思います。引き続きのご指導、
ご支援を宜しくお願い致します。

ビレジサポート 会員ニュース

第8号

2014.12.26

発行：

NPO法人 ビレジサポート

会員数 2?? 人

(内賛助会員 2? 人)

2014年11月末現在



ご参加、ご協力、
ありがとうございます!!

2014 Family Christmas in Village

12月6日、賑やかに、楽しい
時間を過ごすことが出来ました。



2014年11月「臨時総会」特集

平成26年11月22日午後、ビレジ自治会館ホールにおいて、総会員218名のうち48名が出席、書面評決者152名と合せて200名の参加を得て、「ビレジサポート 臨時総会」が開催されました。

第1号議案の「役員選任」では、新たに佐々木利雄さんが理事に選任されました。その後、浜崎理事長が当期上半期の活動実績及び中間決算内容を説明、また林副理事長が緑道管理事業の活動状況・収支見込と12月開催予定のXmasイベントの概要、準備状況を報告しました。

総会終了後、初の試みとして
テーブル毎10人前後のメンバー
に分かれ、「ビレジサポートが
抱えている諸課題」に関しての
意見交換会を実施しましたが、
活発で、建設的な意見が数多く
出されました。

皆さまから寄せられた貴重な
ご意見は本ニュースの裏面に
要約して掲載しております。

その後、懇親会に移行し大変
有意義なひと時を過ごしました。



濱崎理事長



佐々木利雄 新理事



総会風景

■2014年度上期の活動実績

1. 助け合い活動

住民の方々が困っている問題を解決するためのお手伝いを展開しています。主な内容としては、ゴミ出し、ゴミ当番代行、庭の水遣り、雑草取り等です。2013年度の年間実績は、利用件数で120件、協力頂いた方の延べ人数で192人でしたが、2014年度上期にはそれぞれ110件、175人となり、半期で昨年一年間に近い実績となりました。

定期的に「協力者懇談会」を開催して、住民の方からの情報交換や活動推進上の諸問題について話し合いも行っています。

2. 環境保全活動

柏ビレジの美しい街並み景観の維持など住環境整備のお手伝い、特に庭木の剪定作業を積極的に展開しております。剪定サービス実績は、2013年度年間の実施件数46件、協力者延235人に対し、2014年度上期は46件、254人と半期で昨年年間実績に並びました。

サービスを受けた住民の方からはとても良くしていただいた、と称賛のお声を数多くいただいています。

3. 新しい活動

(1) ビレジ内緑道管理・・・本年4月から第3、第4緑道を対象として清掃、除草、中木剪定などの作業を実施しています。毎月7のつく日午前中、多くの住民の方々が集まって協働で作業に当たっています。

(2) 大槌町海産物加工品販売・・・東北復興支援と買い物困難者の利便性向上を兼ねた対応策として本年6月から開始、お客さまからの評判は上々です。

(3) 柏の葉キャンパス地区で遊歩道管理、街の健康ステーション「あ・し・た」の運営管理に取り組んでいます。

11月22日（土）に開催された「臨時総会」では、議事終了後に、初めての試みとして、出席会員の皆様にグループ別の意見交換をお願いしました。VSに対する要望・質問に留まらず、今後の運営に参考となる多くのご意見を頂戴できました。これからの運営に活用させていただきます。併せて、今後もVSの運営にも積極的に参画いただきますようお願い致します。頂いたご意見の幾つかをご紹介します。



貴重なご意見をありがとうございました!!

■ VSの事務所について

VSでは現在、将来に向けての「事務所」のあり方について検討を重ねています。運営上の理由から「開かれた窓口」に期待している一方で、事務所の維持の大きな負担は、安定的運営に大きな障害となってくることに悩んでいます。

- IVY-LABOを、柏市の意向にも沿った地域共生の拠点として、市や自治会がコストを負担し、地域で活動するボランティア団体の共同施設として活用すべきではないか。
- ポンプ場の跡地を使わせてもらったらどうか？
- 「個人の空家」利用はどうか？ 自治会と共同で検討してみても？ 空家管理を兼ねて安く貸してもらえるのでは？
- 自治会館の一部を借りたら良いではないか。
- 事務所、相談できる窓口があれば要望にも対応できる。
- 現在はどこに相談したら良いのか、知らない住民が多い。

■ 「緑道管理」について

VSでは、活動の一つとして「受託事業」にも取り組んでいます。受託に際しては、VSの地域活動の理念に照らし、慎重に選定を行っています。最近では、住民の皆様のボランティアに大きく依存している「緑道管理」について議論を重ねており、皆様のご意見は貴重な情報となっています。

- VSの皆さんの熱心な清掃への取組みに敬意を表したい。
- 緑道管理は素晴らしい。散歩したくなる緑道に戻った。とても有難い。小公園も出来ないか。
- 緑道美化は進んだ。水辺の公園の荒廃と比較すれば歴然。
- 緑道の草取りを通じて体調管理が出来て大変喜んでる。

■ 助け合い活動について

VSでは、活動のあり方について、常に試行錯誤を続けています。特に本来的な目的である「助け合い」については真剣です。

- 協力員の得意なこと、出来ることをもっと把握を。
- 事務所の方の丁寧な対応、サービス提供に感謝。
- サービスのニーズ情報をもっと入手すべきでは。
- 夏の暑い日の芝刈り、きれいにして貰って感謝。料金はもっと上げて良い。
- サービス需要は増える、協力者はどう増やすのか。
- 助け合い活動が活発だが、まだまだニーズがある。事前相談日を設置したらどうか。
- ゴミ出し、水撒き、草取りなどへの謝意、多数。

■ 剪定事業について

VSでいち早く地域に根差した活動を続ける剪定サービスも、今後の運営課題は山積です。

- 料金・仕上がりに満足している。
- 庭木剪定はとても良かった。作業に気を付けて活動して下さい。
- 剪定の皆さんの活躍で、ビレジの清々しい景観を取り戻しつつある。
- 丁寧な内容に満足している。適正料金も有難い。

■ その他

VSも認識している「大きな課題」についても、鋭いご指摘を頂きました。

- 将来に繋げて行く若手層（30代～50代）の会員確保と活動参加の工夫が必要。
- 全体的に「ふれあいを大切にする必要」があるのでは。
- VSが実現したい将来像、強化すべき会員像が見えない。
- VSのサービスのお蔭で、一人住まいの私も大変心強い。
- VSの活動範囲が大きく、目指している方向が分からない。
- VSのサービス提供者の高齢化が気になります。
- VSの安定的維持の為に会員の年会費を少し上げたらどうか。

